

科目名	音楽ビジネススキル 4							年度	2025
英語科目名	Business skills of Music 4							学期	後期
学科・学年	ミュージックアーティスト科 2年次	必/選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	内村佳代子		教員の実務経験	有	実務経験の職種	ミュージシャン、作編曲家、プロデューサー、ディレクター			
【科目の目的】 お金を稼ぐ仕組みを理解し、異なる業界に関する情報を学びつつ、音楽業界の主要なニュースを把握することが目標。									
【科目の概要】 音楽業界を含む社会人として必要な知識を学ぶ。									
【到達目標】 A. お金を稼ぐということはどういうことかを把握できる。 B. 人間関係を築くために必要なビジネスマナーを習得する。 C. 2年生後期における音楽業界での主要なニュースについての知見を得る。									
【授業の注意点】 授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。公共交通機関の影響によるやむを得ない理由をのぞき遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう					レベル1 要努力	
到達目標 A	お金を稼ぐということはどういうことかを把握できる		お金を稼ぐことについて考えることができる					到達目標Aについてさらなる努力が必要	
到達目標 B	業界マップに関して4種類の業種に関する知見を得る。		4種類の業種に関する知見を得る。					到達目標Bについてさらなる努力が必要	
到達目標 C	2年生後期における音楽業界での主要なニュースについての知見を得る。		2年生後期における主要なニュースについての知見を得る。					到達目標Cについてさらなる努力が必要	
【教科書】 特になし									
【参考資料】 必要に応じて、プリントを配布する									
【成績の評価方法・評価基準】 評価基準はルーブリック評価に基づき、授業内課題、レポートなどで評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		音楽ビジネススキル4			年度	2025
英語表記		Business skills of Music 4			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	オリエンテーション	業界研究	1 総合業界理解	業界知識の理解	3	
			2 学習目標設定	学習目標の明確化		
			3 オリエンテーション	教室ルールの習得		
2	来客対応技術	心を込めるとは何か	1 歓迎の心得	来客対応の心構え	3	
			2 来客対応マナー	出迎えと見送りのマナー		
			3 見送り作法	対応スキルの向上		
3	企業訪問マナー	訪問時の礼儀	1 訪問マナー実践	ビジネス訪問の実践	3	
			2 企業訪問計画	企業訪問の準備手順		
			3 礼儀適応力	訪問後のフォローアップ		
4	社会保障税金	税金の基本	1 社会保障概要	社会保障の基本理解	3	
			2 税金の基本	税金の仕組みの把握		
			3 保障システム	保障制度への理解		
5	生活金銭管理	生活の財務	1 金銭管理法	自立した金銭管理	3	
			2 自立生活準備	予算計画の作成		
			3 節約のコツ	支出の管理能力		
6	ビジネス法律	法的知識	1 法律基礎知識	ビジネス法の基礎知識	3	
			2 ビジネス法規	契約法の理解		
			3 契約の原則	法的責任の認識		
7	話し方の技術	伝えるとは何か	1 効果的指示法	目的別コミュニケーション	3	
			2 説明技術向上	指示の受け方の習得		
			3 報告のクオリティ	説明の仕方の向上		
8	前進する力	意志の力強さ	1 PL演習①実施	PL作成の基本	3	
			2 自己推進力	ケーススタディ①への適応		
			3 基礎力①応用	自己啓発力の向上		
9	考え抜く力	思考力の増強	1 PL演習①解説	PL作成の理解深化	3	
			2 問題解析力	問題解決力の強化		
			3 基礎力②展開	実践力の向上		
10	チーム力	協力する能力の増強	1 PL演習②実施	PL作成とチームワーク	3	
			2 チームワーク	ケーススタディ②への応用		
			3 基礎力③実践	協働スキルの発展		
11	魅力的スピーチ	心打つ発表	1 PL演習②解説	スピーチ技能の向上	3	
			2 スピーチ力向上	聴衆を引きつける話術		
			3 心理戦術習得	感情表現の研究		
12	効果的メール	文面構築法	1 PL演習③実施	迅速なビジネスメール	3	
			2 迅速メール技	メールでの簡潔性		
			3 簡潔メール術	相手目線の理解		
13	敬語の技術	文面構築法	1 PL演習③解説	敬語の適切な使用	3	
			2 敬語力診断	言葉選びの洗練		
			3 言葉選び力	コミュニケーション能力		
14	冠婚葬祭マナー	儀式の礼儀	1 卒業PL作成	卒業制作へのPL応用	3	
			2 冠婚葬祭マナー	イベントマナーの習得		
			3 社会人マナー	プロジェクトの完成		
15	まとめ	全体の復習	1 総合復習	総合的な理解の確認	3	
			2 学習内容確認	学習内容の自己評価		
			3 自己総評価	全体復習の完了		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等